



おいざの町

夢に向かって ぶみ出す一歩
やさしく かしこく たくましく

令和5年度
四ツ屋小学校
学校報 No.16
令和5年6月30日

1年生渾身の音読劇『おおきなかぶ』 見せていただきました(6/23)

1年生は国語の授業で「大きなかぶ」の音読劇を練習しています。今日は完成披露会。1年生の戸嶋さんが「校長先生と教頭先生1年生の教室に来てください」とわざわざ職員室まで迎えに来てくれました。どれだけ練習するとあのレベルまで達するのでしょうか、大きな声とダイナミックな動きで「世界のおおきなかぶ」を見せてくれました。



こちらは白チームの演技です。
見事にかぶは抜けました。



こちらは赤チームの演技です。
まだまだかぶは抜けません。

6年生は『ラバース・コンチェルト』披露してくれました(6/28)

6年生は音楽の授業で練習した「合奏」を披露してくれました。初め曲名を聞いてもピンときませんでしたが、演奏が始まると「ああ、聞いたことがある」と誰でも思う(はずの)有名な曲でした。みんな真剣で素晴らしい合奏でした。ありがとうございました。



フィールドワーク(社会科)『響屋さん』訪問しました 4年(6/26)

今日は気温30℃に迫るとても暑い日でしたが、花火ができあがるまでの工程について、工場内を見学しながら丁寧に教えてもらいました。花火を作るにはもちろんそれ相当の技術が必要ですが、さらに手間暇がかかる上に、安全に気を使う作業が多く、職人さん達の苦勞を知ることができました。4年生はこれから花火を見るたび、「一つ一つ精魂込めて作っている職人さん達の姿」が頭に思い浮かぶはずです。



⇒裏面へ

バリアフリー体験『菜の花タイム』 6年生(6/28)

大仙市の社会福祉協議会や児童民生委員の方々に来校いただき、高齢者体験や車椅子体験、視覚不自由体験をさせていただきました。実際に体験することで、体の不自由な方の気持ちや気を付ける点などがより深く理解できたようです。



最初にバリアフリーに関する知識を、写真やクイズなどで学びました。



車椅子の操作の仕方について、二人一組で交代しながら、体験しました。



ゴーグルとヘッドホンをして、おもりの入ったベスト、手や膝におもりを付けて歩きました。

第1回『学校評議員会』を開催しました (6/29)

学校評議員の方々に来校いただき、今年度1回目の学校評議員会を開催しました。

子どもたちの授業の様子を参観していただいた後、今年度の学校経営の方針等について助言いただきました。四ツ屋地区は地域が一体となった活動が盛んです。四ツ屋小も地域の一員として、一緒に頑張っていくことを確認しました。

【令和5年度の学校評議員の方々】
佐々木 様 (民生児童委員会長)
渡 邊 様 (主任児童委員)
杉 井 様 (スポーツ振興会長)
藤 井 様 (コミュニティー会議会長)
高 橋 様 (PTA会長)



2年生：体育の授業
リズムに合わせてダンスしました。

※学校評議員会とは

「学校運営に関して学校外から多様な意見を幅広く求めるため」に設置できるとされており、評議員は校長の推薦により教育委員会から委嘱されます。

四ツ屋小学校では、「民生児童委員会長」「主任児童委員」「四ツ屋スポーツ振興会長」「四ツ屋地区コミュニティー会議会長」「PTA会長」と、四ツ屋地区の子どもたちに関わりの深い五つの役職の方々に評議員をお願いしています。

今後、大仙市では数年かけて、全小・中学校が「学校運営協議会（コミュニティー・スクール）」という制度に移行していく予定です。こちらは学校運営に対してより深く関わっていく制度になります。太田地区、西仙北地区、協和地区が先行導入されています。秋田県内では既に導入済みの市町村が多く見られます。

『教育長さんから表彰』受けました(6/21)

3名とも5年生です。おめでとうございます！

佐々木さん（大仙ふるさと博士 上級獲得）

高橋さん（グローバルマイスター ゴールド獲得）

煤賀さん（読書通帳 500冊達成）

